

What is claimed is:

1. 文書を走査して文書データを得るスキャナ部と、
このスキャナ部により得られた文書データが機密文書データである場合にこれ
を着脱自在の媒体に保存する外部記憶装置と、
前記機密文書データを一時的に保存する内部記憶装置と、
前記内部記憶装置への前記機密文書データの一時的な保存時点から第1の所定
時間経過後に前記機密文書データを削除する装置と、
全体の制御を行う制御装置とを備えた画像形成装置。
2. クレーム1に記載の画像形成装置において、前記外部記憶装置は、前記ス
キャナ部からの機密文書データの保存あるいは前記内部記憶装置に保存された前
記機密文書データの転送を受けて保存するものであり、この転送完了後には前記
内部記憶装置の当該機密文書データは消去されるように制御されることを特徴と
する装置。
3. クレーム2に記載の画像形成装置において、前記外部記憶装置は、前記ス
キャナ部から、あるいは前記内部記憶装置から前記機密文書データの転送を受け
てこれを前記記憶媒体に記憶したときには、この記憶完了後第2の所定時間経過
後は、前記記憶媒体の記憶内容が消去されるものであることを特徴とする装置。
4. クレーム3に記載の画像形成装置において、前記制御部は前記記憶媒体へ
の前記機密文書データの保存完了後、前記記憶媒体を抜き取ることを促す情報を
出力することを特徴とする装置。
5. クレーム4に記載の画像形成装置において、前記記憶媒体を抜き取ることを
促す情報は画面へのメッセージ表示および音声による警告のうち少なくとも一
方であることを特徴とする装置。
6. クレーム1に記載の画像形成装置において、取り扱う文書が機密性の高い

ものであるときに機密文書モードを指定する操作部をさらに備えたことを特徴とする装置。

7. クレーム1に記載の画像形成装置において、前記制御部は前記機密文書データを前記内部記憶装置に一時保存する際には、入力されたユーザ名およびパスワードをあらかじめ登録されたユーザ名およびパスワードと比較する認証処理を行うことを特徴とする装置。

8. 文書を走査して文書データを得るスキャナ部と、

このスキャナ部により得られた文書データが機密文書データである場合にこれを着脱自在の媒体に保存する外部記憶装置と、

前記機密文書データを一時的に保存する内部記憶装置と、

使用者名とパスワードを登録するパスワード登録部と、

前記機密文書データを前記内部記憶装置に一時的に保存し、この一時的に保存された前記機密文書データを使用者から入力されたパスワードが前記パスワード登録部に登録されたものと一致することを条件に前記外部記憶装置に転送することを許可し、一時的保存後の第1の所定時間後には前記内部記憶装置の記憶内容を消去するとともに、機密文書転送転送後の第2の所定時間内に前記媒体の抜き取りが行われなときには前記媒体の記憶内容を消去する制御部とを備えた装置。

9. クレーム8に記載の画像形成装置において、前記制御部は、前記内部記憶装置から前記外部記憶装置へ前記機密文書データを転送する際、前記媒体の記憶容量が不足になったときには前記第1の所定時間の残存時間が残り僅かになっていた場合でもこの期間を延長して機密文書データの消去を防止する制御を行うことを特徴とする装置。

10. クレーム9に記載の画像形成装置において、前記制御部はさらに前記内部記憶装置に一時的に記憶された前記機密文書データを前記外部記憶装置に転送完了した時点から前記媒体を抜き取ることを促す音声信号を発することを特徴と

する装置。

11. スキャナ部で文書を走査して文書データを得る過程と、

このスキャナ部により得られた文書データが機密文書データである場合にこれを内部記憶装置に一時記憶する過程と、

この内部記憶装置に記憶された機密文書データを外部記憶装置を通じて着脱自在の媒体に転送保存する過程と、

前記機密文書データの前記媒体への転送保存後に前記内部記憶装置の記憶内容を消去する過程と、

前記媒体を前記外部記憶装置から抜き取るように促す処理を行う過程とを備えた画像形成装置における文書データ取り扱い方法。

12. クレーム11に記載の画像形成装置における文書データ取り扱い方法において、

前記内部記憶装置に一時記憶された機密文書データを記憶後の第1の所定時間後消去する過程をさらに含むことを特徴とする方法。

13. クレーム12に記載の画像形成装置における文書データ取り扱い方法において、前記スキャナ部あるいは前記内部記憶装置からの前記機密データを前記媒体に転送保存後、第2の所定時間後に前記媒体に記憶された前記機密データを消去する過程をさらに含むことを特徴とする方法。

14. クレーム11に記載の画像形成装置における文書データ取り扱い方法において、

前記媒体を前記外部記憶装置から抜き取るように促す処理を行う過程は画面への表示および音声による警告のうち少なくとも一方を行うものであることを特徴とする装置。

15. クレーム11に記載の画像形成装置における文書データ取り扱い方法に

00811765-032001

において、

取り扱う文書が機密性の高いものであるときに機密文書モードが操作部より指定されることを特徴とする方法。

16. クレーム15に記載の画像形成装置における文書データ取り扱い方法において、前記機密文書モードが指定された場合、前記機密文書データを前記内部記憶装置に一時保存するときには、入力されたユーザ名およびパスワードをあらかじめ登録されたユーザ名およびパスワードと比較する認証処理を行うことを特徴とする方法。

FOLEY & LARDNER 03/19/01